

摩周岳のプロフィール

摩周岳のプロフィール 摩周岳は摩周湖の東の端に位置していて、世界一透き通った湖のひとつです。標高 857 メートルの頂上からは、壮観なカルデラ湖や、摩周湖と知床国立公園の間に位置する標高 1,547 メートルの斜里岳を含めた、周辺の火山地帯を眺めることができます。摩周岳の山頂へと続く遊歩道の始まりにある分岐点は、西別岳へと続いています。果敢な登山家は、両方の山を一度に登ります。

摩周岳遊歩道

登山口は摩周第一展望台にあり、遊歩道は摩周カルデラの尾根を辿ります。このルート上には、湖を望む見晴らしの良い絶景ポイントがあり、夏には、登山口からほど近い草地に、高山植物の花々が開花します。西別岳へと続く道へと別れる分岐点を過ぎると、大きな噴火によりできたクレーターが見えてきます。経験を積んだハイカーには比較的簡単に感じるかと思いますが、最後の部分は急な坂になっており、高いレベルの運動量が要求されます。

摩周湖

摩周湖は大きな火山の噴火によって作られた凹んだクレーターの中に雨水や雪解け水が溜まってできたカルデラ湖です。摩周湖は世界で最も透き通った水を湛える湖の一つです。その深い特徴的な青色は、「摩周ブルー」として知られています。摩周湖には、そこへ流れ込んだり流れ出る川がなく、周囲を急なカルデラの斜面に囲まれています。